2022年度

参加費 **無料！**

大阪府作業療法士会　卒後教育プログラム

教育フォーラム 希望コース!!

大阪府作業療法士会では、新人作業療法士（概ね5年未満）を対象にした研修会「教育フォーラム」を 卒後教育プログラムを2021年度から開催しています。

教育フォーラムでは作業療法士としての基盤となる、基礎知識や思考プロセスを習得できるよう”ヒト” ”作業” ”環境”の3テーマを挙げ、3年間を1パッケージとした研修会を企画しています。

今年度はここ

あらゆる観点から作業療法の学びが行えるよう、年2回の教育フォーラム（希望コース、夢コース）＋各領域チームでテーマに則した研修を1回 開催いたします。希望コースはベテランOTの事例報告、テクニックのレクチャーなどInputに着目した内容で、夢コースはOTとしてのチャレンジや学術発表などといったOutputに着目した内容となっています。詳細はパンフレットで確認してください。

まずは **希望コース** ▶▶ 10月頃に **各領域の研修** ▶▶ 2月頃に **夢コース**

- 日　時：2022年 8月 28日（日） 9:30～13:00
- 内　容：1、「先輩OTの頭の中」
  “作業（活動）”を捉える際のOTの思考回路を見てみよう！
  2、グループワーク！
  3、就労支援について知ろう！
  4、オリエンテーション！
- 講　師：松本　茂樹氏（大阪府作業療法士会 副会長）
  井谷　歩氏（ヤンマーシンビオシス株式会社）
  教育部 担当理事など
- 方　法：WEB開催［Zoom］　＊9:00～招待開始

希望と夢を！

3回×3年 ＝ 9回

どこの回からでも参加できる♪

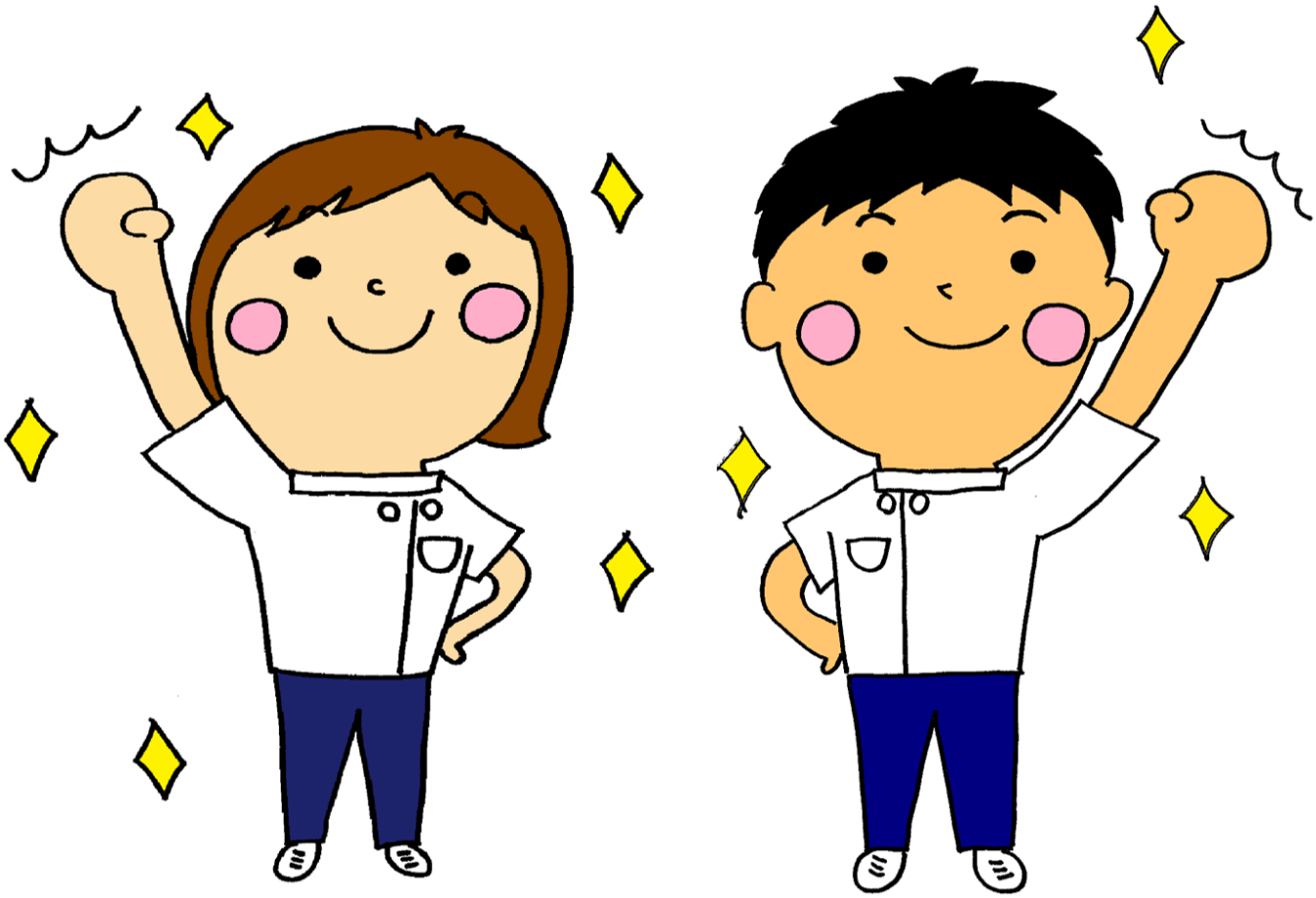
申込み方法：下記のアドレスか、QRコードからお申し込みください

https://forms.gle/cJX1ZR6nuoYbRogX7

- 締　切：8月19日（金）＊締め切り後、ZOOMの招待メールをお送りします
- 定　員：50 名（大阪府作業療法士会会員）
- 生涯学習教育ポイント：2 ポイント

問い合わせ先：osakaot.kyouikubu@gmail.com （担当：神尾昭宏）

大阪府作業療法士会
学術局 教育部
卒後教育プログラム



Key message

希望と夢を！

一般社団法人
大阪府作業療法士会
Osaka Association of Occupational Therapists

学術局 教育部 卒後教育年間スケジュール（予定）

4月　6月　8月　10月　12月　2月　3月

教育フォーラム 希望コース　各領域チーム研修会　大阪府 作業療法学会　教育フォーラム 夢コース

教育部方針：

- 作業に関する多角的視点を持つ（例．ヒト・作業・環境の相互作用）
- 作業療法士に必要な基礎知識の理解と共有
- ジェネラリストを育成しスペシャリストへの足掛かりを

新人教育チーム 共通研修・選択研修

＋

教育フォーラム 希望コース

各領域チーム研修会

（身体，精神，発達，老年期）

テーマ：

2021年度：ヒト（心身機能・基礎医学）

2022年度：作業（活動・評価）

2023年度：環境（参加・介入）

教育フォーラム 夢コース

教育フォーラムとは！？

作業療法士が働く領域は多岐に渡るようになってきましたが、基盤となる基礎知識や思考プロセスは専門職種としてブレてはいけません。本教育フォーラムではこの基盤として“ヒト”・“作業”・“環境”の3テーマを挙げ、3年間を1パッケージとした研修会を開催し、あらゆる観点から作業療法の学びが行えるよう年２回の教育フォーラムを企画しました。希望コースはベテランOTの事例報告、テクニックのレクチャーなどInputに着目した内容であり、夢コースはOTとしてのチャレンジや学術発表などといったOutputに着目した内容となっています。

教育フォーラム　例）2021年度　テーマ：ヒト

希望コース		夢コース	
はじめに 10：00-10：10	開催の挨拶	はじめに 10：00-10：10	開催の挨拶
1コマ 10：10-11：10	『事例検討』 先輩OTの頭の中 OTの思考回路・ヒトを中心とした	1コマ 10：10-11：10	『事例検討』 先輩OTの頭の中 専門的・問題解決型・臨床推論 インテークから実践までの流れ
2コマ 11：20-12：20		2コマ 11：20-12：20	
3コマ 13：10-13：40	面白いOTと会おう！	3コマ 13：10-13：40	OTとして新たなチャレンジ 起業・政治・キャリアデザイン
4コマ 13：40-14：10	先輩OTのちょっとした臨床テクニック	4コマ 13：40-14：10	Option資格をもっていたら！？
5コマ 14：20-15：20	担当症例のちょっと困り事を 話しちゃおう	5コマ 14：20-14：50	学会発表への導き（学術部）
		14:50-15：20	認定OTの取り方（新プロ班）
終わりに 15：30-16：00	［オリエンテーション］ 夢コース，新人教育プログラム， 各領域チーム研修会広報　ブロック活動の紹介	終わりに 15：30-16：00	［オリエンテーション］ 次年度希望コース，新人教育プログラム， 各領域チーム研修会広報、次年度のブロック活動

各領域チームの研修会の紹介

各領域チームで年数回の定例研修会を開催していますが、年に一度3年パッケージに沿った統一テーマでの研修会も企画しています。

身体領域チーム

・開催は４～８回程度/年

・テーマは

疾患別リハを考慮、参加者アンケートを反映

必要なモノと大切なコト、伝統と流行

＊悩んだり迷ったりした時、自分に「いいもの」を探しに来てください。簡単には答えが見つからなくても、素敵な「ヒント」が見つかるはずです。

精神領域チーム

部員の職務経験を活かし、チーム内で更に慢性期、デイケア、認知症、訪問看護、就労の5グループを作成。勤務する中で自分自身を含め、よく聞く困りごと・聞きたくても聞きにくいこと・注目されている手技など様々な内容で研修会を実施しています。研修会後はアンケートを実施し、『現場が求める声』を吸い上げ研修会に反映させています。

『臨床に役立つ！』を意識したざっくばらんな研修会ですので、ぜひ参加してみて下さい！

発達領域チーム

発達領域チームでは正常発達や発達障がいの基礎など基本的な内容の研修会と、IT支援やＡＤＬや起業など応用的な内容の研修会を年２回行っています。また他職種団体と共同で事例検討会を開催する準備をすすめており、他職種との連携を考えた取り組みを行っています。勤務形態が増えたことで新人でも一人職場が増えつつある発達領域のOT。横のつながりや情報提供など希望の職場で長く働けるようにサポートも行っていきます。

老年期領域チーム

超高齢社会を迎え、多くの分野で高齢者に対する意識が高まっています。老年期領域チームは、病院・施設・地域と様々なフィールドで活躍している作業療法士が集い、これからの高齢者支援に関しての必要な知識や技術について話し合い、研修会を企画・運営しています。今後も、研修会含め、幅広く活動していくために、老年期領域チームではチーム員を募集しております。共に活動してみませんか？

Facebookもやってますよ。

新人教育チーム

教育部新人教育チームでは、日本作業療法士協会の生涯教育制度に関する研修の企画・運営をしています。今のところは、「目指せ！認定作業療法士!!」「目指せ！専門作業療法士!!」の前段階「基礎研修制度」のひとつである『現職者研修』を中心に行っています。この「生涯教育制度」は、作業療法士界の明るい未来のために、しばしば改正されるので、分かりにくいこともあるのですが、よりよい作業療法を提供できる療法士を目指して、一緒に頑張りましょう！

学術部

学術部は大阪府民が健康で幸せな生活ができるように研究という手段を使って作業療法の原理と応用，技術を発信する部門です．蓄積した学術を活用することで作業療法士が大阪府民の役に立ち，自分の職能に自信を持ってもらうことも大切にしています．大阪府民や作業療法士が困っている課題を取り上げ，府士会員が協力して創り上げる「大阪モデルの構築と発信」にチャレンジしているので，一緒に大阪をええ街から，めっちゃええ街にしていきましょう．

教育フォーラムにかける想い

大阪府作業療法士会では、学術局教育部において身体領域・発達領域・老年期領域・精神領域・新人教育が年間を通して研修会を開催しております。それ以外にも地域包括ケアシステムに資する人材育成のために、災害対策・子育て支援・特別支援教育・生活行為向上マネジメント・地域ケア会議リーダー育成・介護予防事業リーダー育成・認知症支援・福祉用具支援・臨床実習指導者研修など、多岐にわたる研修会も開催しております。

当士会の目的は、作業療法士の学術技能の研鑽及び人格資質の向上に努め、作業療法の普及発展を図り、大阪府民の保健・医療・福祉の発展に寄与することです。この目的を実現すべく手段として上記の研修会を実施しており、社会局の広報部・作業療法推進部や地域局、地域包括委員会等の日々の活動により啓発や行政・教育委員会・福祉・関連職能団体などのネットワーク構築にも力を注いでいます。地域包括ケアシステムが深化する中、作業療法の知識・技術はより一層高い専門性が求められるようになり、卒前教育と卒後教育を連動させ当士会の目的を達成するための人材育成は喫緊の課題のひとつでもあります。その取り組みのひとつとして、教育フォーラムが来年度よりスタートします。理事会や学術局教育部で議論を重ねた結果、作業療法士は多領域で力を発揮できる基礎を卒後すぐから固めておくべきであり、そこから各領域の専門性を高めていく必要があるとの結論に至りました。今までの教育体制から時代に応える教育体制へ変革するスタートとして、臨床現場を経験しはじめて右も左もわからない状況から少し物事が見えはじめた5年目までくらいの作業療法士を対象に研修会を実施することに致しました。この教育フォーラムで、幅広く多領域に興味を示し自身の作業療法により広がりを持つ場となることを期待しています。その広がりがあってこそ、目の前にいる対象者や大阪府民の役に立てる一職種となれるのです。当士会も初めての試みであり、たった一回の研修会参加だけではその広がりを創り出すことは難しいかもしれませんが、そのきっかけとなり自身の新たなる可能性を見いだせる機会となることを願います。また、諸先輩方もご参加頂き、若き世代の育成にお力添え頂ければ幸いです。一人でも多くの方々にご参加いただけるよう切に願います。

大阪府作業療法士会　会長　関本　充史

先輩OTの声（5年目）

入職した頃は、学校で学んだ知識だけではどのように治療を進めると良いか分からず、悩むことが多かったです。先輩方に大阪府作業療法士会が主催している研修会について教えて頂き、何度も参加させて頂きました。臨床での悩みの解決策に繋がったり、実技の研修会で教わった事は日々の治療にすぐ活かすことが出来ました。2年目で大阪府作業療法学会で演題発表を行わせて頂きました。参加者の皆様から様々なアドバイスも頂くことが出来て、とても成長できる良い機会になったと感じています。今後も学会や研修会に積極的に参加し、作業療法士としてさらに成長出来るように日々励んでいきたいです。

佃　みき

先輩OTの声（3年目）

私は入職後、精神療養病棟を担当しています。以前、早期退院を目指す患者に対してのプログラム実施について悩んでいました。学生の頃は、具体的なプログラム内容までは学ぶことは難しかったのですが、研修会を通して、他施設で実施されている内容の講習があり、直接現場で実施できる知識を学ぶことが出来ました。又、大阪府内で９ブロックに分かれ、各ブロックでもそれぞれ研修会が行われています。私が所属している泉州ブロックでは、『横のつながり』を重視しており、様々な領域の研修会に参加しやすくなっています。年度初めには新人歓迎会があることや、会場が近い且つ、母校（大阪河﨑リハビリテーション大学）である為、久しぶりに会う友人と話すなど、良い環境で学ぶことが出来ています。

坂口　隼

LINEスタンプあるよ！
QRコード読み取ってね☆

大阪府作業療法士会　認定キャラクター
「オッティくん」

一般社団法人　大阪府作業療法士会 事務局
〒540-0004　大阪市中央区玉造2-16-8　玉造井上ビル 6階
TEL：06-6765-3375　FAX：06-6765-3376　E-mail：jimu@osaka-ot.jp